

福井県総合防災訓練に参加

～地震保険・水災補償保険の啓発ブースを出展～

日本損害保険協会福井損保会（会長：高原 一祥・三井住友海上火災保険株式会社福井支店長）では、11月8日（土）に福井県越前市（丹南総合公園）で開催された「令和7年度福井県総合防災訓練」において、地震保険や水災補償保険の普及促進を目的に啓発ブースを出展しました。

当日は、福井県損害保険代理業協会（会長：尾崎 徹 氏）と協同で、来場者に対し、地震保険や水災補償保険の案内を行うとともに、悪質な住宅修理業者への注意喚起も行いました。

来場者からは「地震保険に入っておかないと安心して暮らせない」といった声や、「大雨に対する被害が怖いので、自分が加入している保険の内容を改めて確認したい」といった声が聞かれました。

福井損保会では、引き続き、行政・関係団体の協力も得ながら、地震保険をはじめとする自然災害補償保険の普及促進に努めてまいります。



（来場者にチラシを配付）



（ブースを訪れた来場者）



（地震保険のポスターを手にする杉本知事（左））



（佐々木・鯖江市長（左）に地震保険を案内）